

弾道ミサイルが発射され、日本に飛来する可能性がある場合 Jアラート等により情報伝達されます。国からの緊急情報や明石市からの情報伝達を確認できた時は、幼稚園においても①避難指示②自宅待機③時差登園④休業⑤保護者へお引き渡しなど速やかに安全を優先した対応を行います。

(1) 園舎内で Jアラートを確認した場合、園児を部屋の真ん中に集め防災頭巾を被り、机の下に身を伏せる。安全が確認できた時点で避難を解除し、明石市や近隣の学校園と連絡を取り、必要に応じて保護者に速やかに園児を引き渡します。

(2) 園庭で Jアラートを確認した場合、速やかに保育室に戻り、園児を部屋の真ん中に集め防災頭巾を被り、机の下に身を伏せる。安全が確認できた時点で避難を解除し、明石市や近隣の学校園と連絡を取り、必要に応じて保護者に速やかに園児を引き渡します。

(3) 園外保育の場合、教職員の携帯やスマートフォンの Jアラートの着信や近隣の施設などの緊急情報を確認した場合は速やかに近隣の建物や地下に避難する。建物がない場合は遮蔽物に身を隠す。建物や遮蔽物ともにない場合は地面に伏す。安全が確認できた時点で避難を解除し、園外保育を中止し、安全な方法で幼稚園に戻り、明石市や近隣の学校園と連絡を取り、必要に応じて保護者にすぐメールや電話等を使って速やかに園児を引き渡します。

(4) 登降園中に Jアラートが発出されたときは、保護者にすぐメールを発信し、近くの建物や地下に身を隠すように促します。自宅に近いところですぐメールが確認できた保護者は速やかに自宅に戻り自宅待機する。幼稚園が近い場合は幼稚園で避難する。安全が確認できた時点で避難を解除し、明石市や近隣の学校園と連絡を取り、必要に応じて保護者に速やかに園児を引き渡します。

(5) 自宅で Jアラートが発出された場合、身の安全が確認できるまで、自宅で待機し、時差登園・休業など安全を優先した手立てをとります。保護者にはすぐメールやホームページから情報伝達を行うとともに避難などの対応が必要な場合は明石市と連絡をとり適切な対応にあたります。

\*状況によっては職員が対応できい場合もあります。日頃から近隣の避難場所を把握していただき、情報伝達がない場合も安全を優先した行動をとってください。